

平成 30 年 7 月平戸市教育委員会定例会会議録

区 分	
日 時	平成 30 年 7 月 25 日(水) 午後 1 時 30 分開会 午後 3 時 00 分閉会
場 所	市役所 4 階 第 2 委員会室
出席委員	松本美穂子委員、筒井清信委員、戸田眞須美委員、久家孝史委員 小川茂敏教育長
出席者	岡 教育次長 大畑理事兼学校教育課長 平松教育総務課長 岩永生涯学習課長 加藤文化交流課長

発言者	質疑等
教育次長	<p>(日程第 1 開会)</p> <p>ただ今から、平成 30 年 7 月平戸市定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>教育長お願いいたします。</p>
教育長	<p>皆さま、こんにちは。</p> <p>本日は皆様には大変な猛暑の中にご出席いただきまして、ありがとうございますございました。</p> <p>各地に豪雨をもたらした梅雨も過ぎ去り、真夏の暑さが続いております。大雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災地の一日も早い復興を願っております。</p> <p>さて、今年度市内全ての小中学校の普通教室に扇風機を設置したところでしたが、この暑さは扇風機では到底補わない。クーラーを設置すべきだとのマスコミ報道が盛んに行われています。私としては、よくぞ扇風機設置をしておいてよかったと思っておりますし、各学校から、感謝の言葉が多く届いています。</p> <p>ただ、昨日の中部地区の市政懇談会の中でも、クーラー設置を求めるご意見がありました。このように大きくマスコミで報道されますと、当然そのことによって各自治体の取組みもクーラー設置に向けて加速するでしょうし、本市もまた検討を要することになるのではないかと思います。</p> <p>正直な気持ちを申しあげれば、財政的な困難さもさることながら、子どもたちにとって夏をどのように過ごすべきなのか、クーラー設置ありきではない教育的立場から、様々な検討を要する課題であろうと思っております。</p> <p>本日は教育委員会終了後に、今年度初めての総合教育会議も控えており</p>

7 月定例会

	まして、長時間を要することになりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。
教育長	それでは早速ですが、7月定例教育委員会の議事に移ります。
教育長	(日程第2 議事録署名委員の指名について) 7月議事録署名委員として、久家委員と松本委員を指名します。よろしいでしょうか。
両委員	はい。
教育長	ありがとうございました。
教育長	(日程第3 議事録の承認について) 日程第3 会議録の承認であります。6月定例教育委員会の議事録は、事前に送付しておりましたので、ご確認いただいていると思います。内容について何かございますか。
教育長	(「ありません。」の声あり。) 特にならぬようございますので、6月定例会の議事録は承認することといたします。
教育長	(日程第4 教育長報告について) 続きまして、日程第4 教育長報告であります。 1ページをお開きください。主なものにつきまして、報告します。 6月29日に第1回平戸市教育講演会を開催しました。翌30日に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録決定であります。その前日ということもありまして「島の館・中園学芸員」を講師に、世界遺産と隠れキリシタンについて、市内小中学校教職員等130人ほどが出席しました。30日には、世界遺産登録パブリックビューイングに出席しました。その時はちょうど「平戸市民大学講座の開校式」でありましたので、会場を未来創造館から急きょ、島の館に移して行いました。受講生の皆様方もともに世界遺産登録を祝うことができましたし、大学の学長である黒田市長の講義を聴いて開講式を終えました。7月3日は台風7号のために全校休校としました。9日は市校長会研修会、翌日10日は市教頭会研修会がありました。13日から14日にかけては、鄭成功生誕祭の前夜祭、本祭がありましたので出席しました。18日には松浦市におきまして、第2回県北地区教科用図書採択協議会が行われ次期教科書の採択をいたしま

<p>教育長</p>	<p>した。後ほど議案として提案しますので、教育委員会として最終的に決定していただくこととなります。19日から20日にかけては諫早市で県都市教育長会が行われました。また、20日の夜には南安市・平戸市中学生の交流事業の歓迎懇親会がありましたので、出席いたしました。24日に市へき地・小規模校教育研究連盟総会が開催されました。</p> <p>今後の予定ですが、明日26日から27日にかけては、小学生の部のイングリッシュキャンプが未来創造館を中心に実施されます。27日は学校給食研究会総会及び講演会が行われますので、出席予定です。28日から29日にかけては、県中学校総合体育大会が県内各地で開催されますので、激励、応援に出向いてまいりたいと思います。8月1日が退職・現職校長会合同研修会が行われます。10日は子ども議会を開催するようしております。今年度から毎年度開催することとし、開催形式を市内の9中学校を2つのグループに分け、隔年で参加していただくようにいたします。以上報告します。</p> <p>この件につきまして何かお尋ねでもございますか。</p> <p>(「ありません。」の声あり。)</p>
<p>教育長</p>	<p>(日程第5 議事)</p> <p>それでは、日程第5議事に移ります。</p> <p>議案第11号 平成29年度平戸市教育委員会の自己点検・評価報告書について、事務局の説明を求めます。</p>
<p>教育次長</p>	<p>議案第11号 平成29年度平戸市教育委員会の自己点検・評価報告書について、ご説明いたします。</p> <p>以下、説明省略</p>
<p>委員</p>	<p>23ページ、(1)市民ひとり1スポーツの推進の中で、指標・内容のうち健康体操の実施か所数の平成29年度の実績が27か所となっておりますが、私たちのグループが昨年11月から実施しておりますので、その時に48番目というふうに聞いておりましたので、少なくともそれ以上のか所数になるのではないかと思います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>わかりました。確認させていただきます。</p>
<p>委員</p>	<p>16ページ、(6)学校給食環境の充実の中で、指標内容のうち異物混入件数が、昨年度が確か22件くらいだったかと思います。今回、かなり件数</p>

	<p>が増えているようですが、どういうものが入っていて、どのような対応をしているのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>はい。混入物といたしましては、主に髪の毛、あと金たわしの一部やプラスチックの破片、それから小さな虫などです。基本的に学校給食は平戸市衛生管理マニュアルに基づき施設や作業管理を行っているところです。混入物があったときは、発見者が各調理場の栄養士に報告を行い、栄養士が十分に内容を把握し、各所長を通じて教育委員会に報告書を提出するようになっております。内容によっては、業者を注意したり、職員を注意したりすることとなります。いずれにしましても、再発防止に向けて、徹底した混入防止に努めるよう職員への周知、指導をお願いしているところです。</p>
理事兼学校教育課長	<p>昨年度の田助小学校での例を申し上げます。異物混入につきましては、大きく2つ考えられるのかなと思います。1つは子どもたちが食べながら、小さな虫が入っていたとか、パンをちぎって食べる時に何かが入っていたというようなことです。パンの場合は先生の分と換えたりとかしておりますし、また、食缶の中に小さな虫が入っていたりしたら、状況に応じて、そこで食べるのをやめなさいという指示をしたりしたこともありました。もう1つは、調理場の釜の中に何かが入っていたという状況もありました。その時は、そのおかずを他のスープに換えたりとか、状況に応じて対応があったのかなと思います。</p>
委員	<p>この件数というのは、学校で発見されたものだけでしょうか。それとも、給食調理場で見つかったものも含めてなのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>学校と調理場の両方で見つかったものとなります。</p>
教育長	<p>ほかにありますか。</p>
委員	<p>同じく給食費についてですが、契約制度の導入を図ったということですが、契約率は100%なのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>このことにつきましては、平成29年度の給食の分から契約制度を導入いたしまして、児童生徒の全保護者から申込書を提出していただきまして、100%の契約となっております。</p>
委員	<p>今は100%申込書が出ているようですが、今後におきまして最悪申し込</p>

	まないとなくなったときは、どのように対応することになるのでしょうか。やはり、弁当を持ってくることになるのでしょうか。
教育総務課長	私たちといたしましても、そこまで想定したことはありませんが、考えていく必要があるのかなと思います。
教育次長	ひとつはですね。アレルギーがある児童生徒につきましては、必要に応じて弁当対応となっておりますので、今後の検討課題としましては、同じような対応になるのではないかと思います。
委員	現在の学校給食は、児童生徒の個々に応じた対応をさせていただいており、素晴らしいことだと考えます。身体的な理由は仕方ないと思うのですが、そうではなくてただ単に申込書が出ない場合にどのように対応するのかなと思いましたがものですから。
教育次長	私は恐らく申込書は全員提出するだろうと思います。ただ、一部の中に給食費は払わない。滞納するという方が多いのではなかろうかと思いません。従来、公会計化になる前は各給食センターで給食費を集めて、それを食材費に充てておりましたが、もしも集まらなかったら、その分給食の内容が落ちることになっておりましたが、公会計化になってからは、滞納に関係なく食材費の予算は確保できておりますので、給食費の内容が落ちることはありません。そういう意味では、改善されたのではないかと考えています。
委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	ほかに何かありますか。
委員	11 ページの(7)キャリア教育の推進の指標・内容で全国学習状況調査「将来の夢や目標がある」児童の割合がずっと減ってきているようですが、そのあたりの原因や今後どうしていくかということについて、お考えをお聞かせいただきたいと思います。
理事兼学校教育課長	はい。この指標につきましては、全国学力学習状況調査の中の1つの質問の項目でありますので、小学校であれば6年生、中学校であれば3年生がそれぞれ回答した内容となっております。それぞれの最高学年なので、学校で今まで学習又は体験した最終的な数値となっております。結果的には、低い実績となっておりますが、今後とも記載している「夢・憧れ・志」を育む教育の推進や職場体験学習の充実などの取組みを充実していくし

	<p>かないのかなと思っております。校長先生の講話としておりますが、各学級でのお話であったりとか、今、体験活動とかいろいろな方々との関わりがある活動であったりとか。そのような経験を積ませるしか方法はないのかなと思っております。劇的に急に変わることはないと思いますので、こつこつと指導していかなければならないのかなと思っております。私たちが現場の先生方に言っているのは、先生方が元気な姿を見せるのも一番だと思いますということです。魅力のある大人とか、魅力のある先輩とかいう人達と関わりを持っていくようにしなければならぬのかなと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。わかりました。</p> <p>ここに関連するかどうかわかりませんが。以前、社会福祉協議会の会長さんから話があったのですが、話の中で、「中学生や高校生が介護とかそっちの方に全然来てくれない。」というようなことを盛んにおっしゃっておられました。やはり、福祉施設等への職場体験というものをもっと重視していただきたい。そして、よそにばかり出て行くのではなくて、地元に戻って来るような雇用の場所があるんだということを、もっと職場体験の中で知らしめてほしいというのを力説しておられました。そのような部分も含めて、今課長がおっしゃったことも含めて、いろんな意味での職場体験や体験活動を通じて学習していくことが大切ではないかと思えます。併せて保護者PTAのそういう見学というものもぜひやってほしいし、福祉施設等側もぜひどんどん引き込んでいくような受入れ側の努力も必要ではないかと思えます。</p>
<p>理事兼学校教育課長</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>委員</p>	<p>関連して、私がこの報告書に目を通して一番気になったところが、このページでした。10数年前からタフ事業をやっていると思えますが。あれも目標や夢をもって粘り強くがんばる子どもの育成ということで、いろいろ事件があった後に研究を委託したりして、県もがんばりながらやっていたのに、この数値が減ってきているのは、私もなぜだろうかと感じています。この小学6年生にしても中学3年生にしても、もう十分に理解できる年齢だから、社会情勢とか社会で目立つ人たちのそういうことに憂いがあるのかなあと思えます。私は1つの方策として、子どもたちに伝記を読んでほしいと思いました。平戸市も読書量はすごく高いので、本を読むということは、子どもたちにとって今後も生活の一部になっていくと思っています。伝記といっても、昔のリンカーンとか卑弥呼とかそういうのではなく</p>

	<p>て、例えば「松井秀喜」とか、子どもたちが広く知っているような人たちの本も出ているんですよ。だから、伝記というそのような分野の本をたくさん読んで、ひとつの自分としての生きる目標を探す手立てにしてほしいなと思いました。</p>
理事兼学校教育課長	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>ほかにありませんか。よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>それでは、議案第 11 号 平成 29 年度平戸市教育委員会の自己点検・評価報告書については、可決することに決しました。</p>
教育長	<p>続きまして、議案第 12 号 平成 31 年度使用小中学校教科書の選定について、事務局の説明を求めます。</p>
理事兼学校教育課長	<p>議案第 12 号 平成 31 年度使用小中学校教科書の選定について、ご説明いたします。</p> <p>以下、説明省略</p>
教育長	<p>この件につきまして、何かございますか。</p>
委員	<p>中学校道徳科教科書採択理由の中で、教材の後に「プラットフォーム」「参考」とありますが、「プラットフォーム」というのは振り返りということでしょうか。</p>
委員	<p>はい。確かそのようなことだと思います。教材があつて、その後ろについていたのではないかと思います。それぞれ各社がそういう「プラットフォーム」であったり、コラム欄を作ってみたりして、振り返りのためのものを作ったりしてやってあるようです。</p>
委員	<p>立ち止まって考えてみようということでしょうかね。</p>
委員	<p>はい。そのようなことのようにです。</p>
委員	<p>はい。わかりました。</p>

教育長	ほかにありますか。
教育長	議案第 12 号 平成 31 年度使用小中学校教科書の選定について、ご異議 ございませんか。 (「はい。」の声あり。)
教育長	それでは、議案第 12 号 平成 31 年度使用小中学校教科書の選定につ いては可決することに決しました。 (日程第 6 その他)
教育長	日程第 6 その他に移ります。 (1) 共催・後援について事務局の説明を求めます。
理事兼学 校教育課 長	共催・後援について、説明いたします。 説明、省略
生涯学習 課長	説明、省略
教育長	説明が終わりました。何かございますでしょうか。
教育長	よろしいでしょうかね。 (「はい。」の声あり。)
教育長	それでは、共催・後援等については承認することといたします。 次に、(2) 各課長から報告をお願いします。
教育総務 課長	教育総務課でございますが、20 ページをお願いします。 まず、実績ですが、6 月 29 日と 7 月 13 日に、それぞれ第 1 回目の旧堤 小学校跡地利用検討協議会と旧中津良小学校跡地利用検討協議会が開催 され、会長及び副会長が選任されました。旧堤小学校の協議会では、「校舎 については、とてもじゃないが規模が大きすぎて地元で管理するのは無理 なので、市が公募する方向でよいのではないかと思う。しかし、体育館に ついては、地区の避難所にもなっているので残していただきたい。」とい うような意見がありました。また、旧中津良小学校の協議会では、「体育館

やグラウンドは、現在も地域で利用しているので、引き続き管理を行うので利用したい。」や「現在の消防詰所は老朽化しているうえ、海抜的に低い地点にあることから、災害時の消防団活動を考慮して跡地に移転しても良いのではと考える。」その他「跡地は、中津良地区の中央に位置し国道沿いにあることから、現在猪渡谷地区にある中津良保育所を移転することで保育環境の充実が図られるうえ、さらには学童保育の充実も図られることから望ましいと考える。」などの意見がそれぞれ出されました。今後ともそれぞれの地元協議会の意見を優先して、有益な施設利活用となるように協議を重ねていきたいと考えております。昨日 24 日は第 62 回長崎県公立学校施設整備期成会定期総会が長崎市で開催され、市長代理で出席してまいりました。それから、ここに記載はございませんが、本日午前中から午後にかけて、学校用務員の研修会を開催しております。

今後の予定ですが、27 日に学校給食研究会総会及び講演会が行われます。8 月 8 日は学校予算委員会が開催される予定となっており、来年度予算編成に向けたスタートとなります。以上です。

理事兼学校
教育課長

学校教育課です。21 ページをお願いします。主なものを報告いたします。

まず実績報告ですが、6 月 27 日は長崎県教職員組合県北総支部平戸支部との話し合いが行われました。主な内容は、教職員の超過勤務の縮減についてでした。7 月 10 日は野子中学校「標語 総務大臣賞受賞」市長表敬訪問がありました。標語については、「ネット上 守ろうルール・自分・友」という内容だったのですが、生徒会がネット社会に対応した何かができないかということで、生徒会が生徒や家庭に呼びかけを行ったうえで、今回の標語が学校の標語として、表彰を受けました。随時というところの新任校長校訪問、定例学校訪問を数校実施しております。この中で明らかにこれまでと違ってきていると感じたのは、デジタル教科書を使った授業であったりとか、タブレットを使った授業であったりとか、そういう授業が多くなっています。印象に残っているのは、根獅子小学校の複式学級でタブレットを使った授業をしていたのですが、よく使いこなして子どもたちの自主的な活動、そして友達同士で教えあうなど、非常に良かったなと思っております。それから、ケース会議というところも入れております。ケース会議というのは、子ども未来課が主体となっていますが、さまざまな家庭環境などがあつたときに、福祉関係、学校、教育委員会、状況によっては警察、それから佐世保子ども女性支援センターからそれぞれ集まって、子どもたちや家庭についての話し合いをしています。平成 30 年度であれば、これまでに 12 件のケース会議を行っているところです。

今後の予定です。イングリッシュキャンプの小学生の部と中学生の部がそれぞれ行われます。8 月 6 日の平戸市学力向上検討会議ですが、これは

7 月定例会

<p>生涯学習課長</p>	<p>平戸市学力検査が昨年度行われたのですが、同一集団で経年比較をした場合、明らかに効果を上げている学校、効果を上げている学級の先生、効果を上げている中学校の教科の先生にそれぞれ集まっただいて、実際にどのような方法で効果を上げたのかの意見を聞かせていただいて、すべての学校に拡げていきたいと思っております。8日は新規ALT辞令交付式及び市長表敬となっています。この7月をもって2名が帰国します。そして、新たに3名が赴任します。小学校が新たに外国語の教科になりましたので、そういうところでALT1名を増員していただいているところで。10日は子ども議会が開催されます。以上です。</p> <p>生涯学習課です。22ページの実績報告ですが、6月30日に3校合同PTA子育て支援研修会に出席しました。研修会では、九州文化学園野球部の監督で元オリックス古賀豪紀氏の講話があつております。それから、同日の夕方、ひらど市民大学開講式第1回講義ということで、申込があつた51名のうち41名と聴講生3名出席し、生月町博物館島の館で行われました。7月10日は第1回平戸市少年スポーツ団体等指導者育成研修会ということで、スポーツディレクターの川浪先生をお招きして、食や栄養素についてなどのお話をさせていただきました。11日から14日にかけて、12日から14日にかけてはそれぞれ生月小学校区、田助小学校区の通学合宿が行われました。生月小学校区では、5年生及び6年生の19名が、田助小学校区では、4年生から6年生までの22名がそれぞれ参加しました。14日を皮切りに図書館を利用した調べる学習サポート講座が行われました。今年度が3年目になっております。23日から25日までは少年自然体験交流事業を紙漉の里で行いました。40名参加予定が結果的には38名の参加でした。参加した子どもたちは川遊びやキャンプファイヤーなど自然を十分に満喫し、楽しんだということで聞いております。25日はポスター教室を長崎県美術協会の木下会長にお出でいただきまして、開催しておりますが、今後も何回か開催するようにしております。</p> <p>次のページをご覧ください。今後の予定ですが、7月28日にひらど市民大学の第2回講義が行われます。県立大学の吉本 諭准教授をお招きして、地域経済等についてのお話をさせていただきます。8月4日から5日にかけて、平戸図書館の開館3周年図書館まつりということで、別添で資料を配付いたしておりますが、「図書館まつり」、「こどもへいわじょうえいかい」「こわいおはなし会」など子どもさんを対象としたイベントを予定しております。25日にはひらど市民大学第3回講義を長崎国際大学の尾場均准教授をお迎えして、IT関係の講義を行うようにしております。以上です。</p> <p>文化交流課分を報告いたします。24ページをお願いします。</p>
---------------	---

課長	<p>まず、実績報告です。世界遺産登録関係は省略させていただきます。7月1日はマタラ神父追悼記念ミサが行われました。15日は世界遺産周遊バスツアー島の館と春日集落を巡る定員20名のバスツアーをご案内しております。19日から23日まで南安市から中学生10名を迎えまして、平戸市の中学生10名のペアを組んだ南安市・平戸市中学生交流事業を実施しております。言葉の壁で難しいところもありましたが、最終日には帰国の時間になってもお互いに連絡先を交換するなど交流の成果があったのではないかと思います。来年度は平戸市から南安市南安第一中学校を訪問し、交流事業を行う予定です。</p> <p>今後の予定ですが、25日は商館定期講座ということで「近松作『国姓爺合戦』の中の平戸」が、28日は世界遺産講座「平戸地方のキリシタン布教」がそれぞれ行われます。29日は世界遺産周遊クルーズということで、平戸港から中江ノ島、春日集落、生月西海岸を巡って平戸港に帰ってくるコースとなっています。8月1日から31日までは平戸オランダ商館で「ポルトガルアーティスト現代アート展」が開催されます。4日は平戸オランダ商館で商館フェイスチェということで小さなパーティという意味のようですが、開催される予定です。11日から18日にかけては、お盆に関連した無形民俗文化財が行われます。11日が野子阿弥陀寺で平戸ジャンガラ、13日が獅子小学校跡地で獅子の須古踊り、14日が野子・大志々伎地区の平戸ジャンガラ、15日が度島の盆ごうれい、それから宝亀、紐差、根獅子、中津良、津吉地区の平戸ジャンガラ、16日が館浦の須古踊り行事、中野地区の平戸ジャンガラ、18日が平戸地区の平戸ジャンガラがそれぞれ開催されます。19日は2回目の世界遺産周遊バスツアーが行われます。22日は商館定期講座が行われ、25日が第2回目の世界遺産講座が行われます。26日は世界遺産登録記念シンポジウム『平戸の宝を未来へ』ということで開催されます。以上です。</p>
教育長	<p>はい。以上各課長から報告がありましたけれども、内容等について何かございませんでしょうか。</p>
委員	<p>学校教育課長にお尋ねします。新規ALTが3名お見えになるとのことですが、出身国はお分かりでしょうか。</p>
理事兼学校教育課長	<p>ニュージーランド、オーストラリア、それからカナダからだったと思います。</p>
委員	<p>わかりました。</p>

教育長	ほかにありませんか。
教育長	はい。特にないようですので、各課長報告につきましては、報告済みとさせていただきます。それでは、教育次長のほうから報告をお願いします。
教育次長	特にありません。
教育長	それでは、次回の定例会の日程について事務局案をお願いします。
教育次長	予定としまして、8月21日（火）の午前9時30分から教育委員会の会議室でお願いできればと考えております。どうぞよろしくをお願いします。
教育長	日程については、よろしいでしょうか。 （「はい。」の声あり。）
教育長	では、次回定例教育委員会を8月21日（火）の午前9時30分から教育委員会の会議室でということに進めさせていただきます。それでは、平成30年7月定例教育委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。 午後3時00分 閉会 平成30年7月25日 会議録署名人 署名人 <u>委員</u> 署名人 <u>委員</u> 会議録調製職員